

## 今週（4月21日から4月25日）の短期金融市場動向

### ●無担保コール市場

今週の無担保コールO/N物は、引き続きビッドサイドの資金調達ニーズが強く、0.47%台での出会いが中心となった。加重平均レートについても、大きな変動はなく、24日(木)までは0.476~0.477%と安定して推移した。25日(金)は週末となったが、特段大きな変化は無く、概ね同水準での取引となった。

ターム物は、1W~3M程度の期間で引き合いが見られた。これまでは証券会社を中心にロングターム物での調達ニーズが堅調に見られていたが、足もとではやや減退してきている事から、実際の出合いはショートターム物が中心となった。

日銀当座預金残高は、538兆円台からスタートし、その後は22日(火)に国債買入オペ、23日(水)と24日(木)に財政資金のまとまった支払いを受け、541兆円強まで増加したが、25日(金)はわずかに減少が予想された結果、540兆円程度での着地見込みとなった。

### ●レボ市場

今週のGC T/N物の出会い水準は、概ね0.48~0.50%程度での推移となった。

SCは、ロールオーバーを中心に幅広い銘柄で取引が見られた。

### ●短国市場

今週の短国市場は、3Mゾーンが堅調に推移した。

25日(金)に実施された3M物入札は、無難な結果となり、結果発表後のセカンダリーでは、特段の出会い無く閑散な地合いとなった。

### ●CP市場

今週のCP発行市場は、月末週の発行にあたり、幅広い業態が大型発行を実施した。

市場残高は、概ね23兆円台前半~半ばで推移した。

発行レートについては、0.5%以上で推移しており、銘柄や期間により投資家の運用目線にばらつきが見られた。

### ●短期金融市場関連指標

	日経平均 (円)	新発10年物 国債利回り (%)	為替 (ドル/円 中心相場)	無担保コールO/N (加重平均・%)	東京レポレート(翌日 物・T+1スタート・%)	日銀当座預金残高 (億円)
4/21 (月)	34,279.92	1.285	141.44	0.476	0.492	5,385,600
4/22 (火)	34,220.60	1.306	140.00	0.476	0.491	5,395,500
4/23 (水)	34,868.63	1.324	142.09	0.477	0.488	5,400,600
4/24 (木)	35,039.15	1.310	142.91	0.477	0.484	5,412,100
4/25 (金)	35,705.74	1.330	143.00	0.477	0.483	5,414,800

## 来週（4月28日から5月2日）の短期金融市場動向

### ●経済カレンダー

	国内主要経済指標	国債等入札予定			海外主要経済指標
4/28 (月)					
4/29 (火)	昭和の日				2月のS&P/ケース・シラー住宅価格指数 4月の米CB消費者信頼感指数
4/30 (水)	日銀金融政策決定会合(1日目14:00~) 3月の鉱工業生産・出荷・在庫速報(経済産業省 8:50) 3月の商業動態統計速報(経済産業省 8:50) 3月の住宅着工統計(国土交通省 14:00)				1-3月期の米GDP速報値 3月の米個人所得・消費支出(PCE) 4月のシカゴPM景況感指数 1-3月期のユーロ圏GDP1次速報
5/1 (木)	日銀金融政策決定会合(2日目9:00~) 経済・物価情勢の展望 日銀総裁定例会見(15:30) 4月の消費動向調査(内閣府 14:00)				4月のISM製造業景況指数 3月の米建設支出 EURO祝日(Labour Day)
5/2 (金)	4月のマネタリーベース(日銀 8:50) 3月の労働力調査(完全失業率 総務省 8:30) 3月の一般職業紹介状況(有効求人倍率 厚生労働省 8:30) 財政資金対民間収支前月実績/当月見込み(財務省 15:00)	TB3M 5/7発行 45,000億円	流動性供給 5/7発行 5,000億円	交付税借入 5/15借入 11,000億円	4月の米雇用統計 3月の米製造業新規受注・出荷・在庫 4月のユーロ圏消費者物価指数速報値

### ●資金需給予想

単位：億円	銀行券要因	財政等要因	資金過不足	オペ種類	期日分	新規実行分	オペ合計	実質過不足	需給要因
4/28 (月) 日銀予想	▲ 1,100	14,100	13,000	国債買入 社債買入 国債補完	▲ 500 1,800	7,200	8,500	21,500	TB3M発行▲45,000 償還45,000
4/29 (火) 弊社予想			0				0	0	
4/30 (水) 弊社予想	▲ 1,000	5,300	4,300	全店共通	▲ 8,000		▲ 8,000	▲ 3,700	
5/1 (木) 弊社予想	▲ 700	▲ 22,000	▲ 22,700				0	▲ 22,700	2Y発行▲26,000 償還14,100
5/2 (金) 弊社予想	▲ 300	▲ 25,000	▲ 25,300				0	▲ 25,300	税・保険料揚げ
週間合計	▲ 3,100	▲ 27,600	▲ 30,700	—	▲ 6,700	7,200	500	▲ 30,200	

### ●短期金融市場の見通し

無担保コールO/N物は、引き続き資金調達ニーズの強い展開が見込まれる事から、0.477%近辺での出会いが予想される。また、ターム物は証券会社の調達動向やGW要因による調達需要が注目される。債券レボGC T/N物は、0.40～0.50%程度での取引が予想される。短国市場は、5月2日(金)に3M物の入札実施が予定されている。CP市場は、大型連休に入るため、閑散なマーケットになることが見込まれる。

主要なイベントは、国内では30日(水)～5月1日(木)に日銀金融政策決定会合、経済・物価情勢の展望、2日(金)に3月の完全失業率、有効求人倍率、海外では30日(水)に1-3月期の米GDP速報値、3月の米個人所得・消費支出(PCE)、1-3月期のユーロ圏GDP1次速報、1日(木)に4月のISM製造業景況指数、2日(金)に4月の米雇用統計、4月のユーロ圏消費者物価指数速報値などの発表が予定されている。

- ◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
- ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等を負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。